

210624 基山 (404m)

3.5 km 1時間57分 (山頂部周回時間は含まない) ※この地図はカシミール3Dにより作成したものです。



- 山頂駐車場  
↓ 0:08
- 東屋  
↓ 0:08
- 通天洞  
↓ 0:07
- 基山(404m)  
↓ 0:14
- 展望台  
↓ 0:29
- 福岡県礎石  
↓ 0:09
- 北峰(412m)  
↓ 0:22
- 西休息所  
↓ 0:15
- 東屋  
↓ 0:05
- 山頂駐車場

# 基山(404m) 2021.06.24(木) 晴れ

山頂駐車場→東屋→通天洞→基山(404m)→展望台→福岡県礎石→北峰(412m)→西休息所→東屋→山頂駐車場



山頂駐車場に車を止め、奥へ進む。



斜面に取付き上って行く。



傍に立つ案内板。



擬木階段を緩く上って行く。



草スキー場の縁を上って行く。



きのくに古道へ入る。



傍に立つ案内板。



東屋に到着。



東屋から久留米方面を望む。



擬木階段を緩く上って行く。



前方に天智天皇欽仰の碑が見えて来た。



土塁線の前方向通天洞が見えて来た。



通天洞の屋上は増築され東休息所となっていたが、建物老朽化により立入禁止となっている。



通天洞から小都市方面を望む。



尾根筋を引返し、天智天皇欽仰之碑を見上げる。



霊々石と天智天皇欽仰之碑。



基山(404m)には一等三角点・防住山が設置されている。



基山から久留米方面を望む。



基山から北北東の眺望。



草スキー場を見下ろす。



いものがんぎ。



西休息所で一休みする。



オキナグサ自生地。



展望台と宝満山方面。



土塁線の樹木が伐採され北西の展望が得られるようになった。



北帝へ向かう。



北帝門跡分岐に出会い、左折する。



カヤや夏草を分けながら進む。



ヒノキの幹に矢印を見る。



うっそうと茂る夏草を分ける。



土塁線の防火帯を横断し、北帝土塁へ向かう。



防火帯を抜けると、踏跡が現れ幹に赤テープを見る。



北帝土塁線の縁に沿うように進む。



周囲の地形より一段高い平坦地に40年前の案内板があった福岡県礎石が残る。



福岡県礎石が残る平坦地。



土塁線に引き返す。



北帝土塁線の内側に残る石積。



北峰(412m)にも、前述の礎石と同構造が残る。



周囲を雑木で囲まれ展望は得られない。



カヤの茂る防火帯の東側を下る。



踏跡が分かるようになって来た。



北帝分岐に出会い、右へ向かう。



史跡コース分岐から斜面を上って行く。



展望台から東の斜面へ踏込む。



西休息所で一休みする。



がんぎの間から下る。



背振山方面の眺望。



再度、東屋に立ち寄り久留米方面を望む。



草スキー場を下って行く。



山頂駐車場へ戻った。



フナバラソウ



クサフジ



ブタナ



ノアザミ



スズサイコ 開花時



スズサイコ 1時間後



ハルジオン



オカトラノオ



ヤマグリ



ヤマツツジ



コナスビ



コキンバイザサ



ウマノアシガタ



ウツボグサ



テイカカズラ



ニワゼキショウ